

# 医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C03-153	2003年4月7日	30日	登録番号	C02-5295	2003年3月3日	情報入手日	2003年2月19日	同一症例番号	年月日	死・感・重未・先・感・改・OTC		
患者略名	71	入院・外来:	外来	妊娠:		主な既往歴・患者の体質等: 有							
S.K.	71	医療機関所在地: 三重県											
販売名		一般名		S.O.		使用		用法		使用理由		副作用・	
(企業名)						経路		一日量		開始		感染症名	
						職業: 不明		終了		原疾患には下線		年月日	
										合併症には( )			
シンメトレル錠		塩酸アマンタジン		S		P0		100mg		2003/2/10		2003/2/10	
(日本チバガイギー)		メナテトレノン		O		P0		UK		不明		不明	
グラケ		沈降炭酸カルシウム		O		P0		UK		不明		2003/2/15	
(エーザイ)		アルファカルシドール		O		P0		UK		不明		2003/2/16	
カルタン		塩酸エピナスチン		O		P0		UK		不明		2003/2/19	
(メルクホエイ)		シロスタゾール		O		P0		UK		不明		2003/2/18	
アルファロール				O		P0		UK		不明		2003/2/20	
(中外製薬)				O		P0		UK		不明		2003/2/23	
アレジオン				O		P0		UK		不明		2003/3/2	
(日本ベーリンガー)				O		P0		UK		不明			
プレタール				O		P0		UK		不明			
(大塚製薬)				O		P0		UK		不明			
アローゼン				O		P0		UK		不明			
(科薬)				O		P0		UK		不明			
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過													
当院にて脳軟化症と診断し、通院中であった。													
他院にてインフルエンザと診断され、シンメトレル (50mg、2錠) を内服開始 (7日間)。													
幻覚、せん妄、歩行障害が出現し、徐々に増悪。													
シンメトレル投与中止。													
血液透析及びVMP-1吸着療法 1回目。(シンメトレル血中濃度前2600 後2300)													
全く歩行不能となったため、当院入院。													
血液透析及びVMP-1吸着療法 2回目。(シンメトレル血中濃度前2700 後1900)													
症状は明らかに改善傾向となり、歩行可能となった。幻覚も消失。リハビリにて元と同様の状態となったため退院。													
副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過													
当院にて脳軟化症と診断し、通院中であった。													
他院にてインフルエンザと診断され、シンメトレル (50mg、2錠) を内服開始 (7日間)。													
幻覚、せん妄、歩行障害が出現し、徐々に増悪。													
シンメトレル投与中止。													
血液透析及びVMP-1吸着療法 1回目。(シンメトレル血中濃度前2600 後2300)													
全く歩行不能となったため、当院入院。													
血液透析及びVMP-1吸着療法 2回目。(シンメトレル血中濃度前2700 後1900)													
症状は明らかに改善傾向となり、歩行可能となった。幻覚も消失。リハビリにて元と同様の状態となったため退院。													
再投与: 無													
転帰: 回 (2003年3月2日)													
その他の治療: 有 (その他 (透析))													